

関係者各位

2025年3月7日

アセットマネジメント One 株式会社

## 組織改編について

アセットマネジメント One 株式会社(東京都千代田区、取締役社長 杉原規之)は、2025年4月1日付で以下の組織改編を実施します。

### 1. 組織改編の背景

2024年は、改正NISAの施行、アセットオーナー・プリンシプルの策定や、日本銀行による政策金利の引上げなど、資産運用の必要性やその高度化が広く認識される経済・社会環境の変化が多数発生しました。

このような変化の激しい時代において、お客さまからの期待に応え、高付加価値な資産運用サービスをサステナブルに提供していくため、以下の組織改編を2025年4月1日付で実施します。

### 2. 本部呼称及び組織体系の変更

(1) 当社のビジネス戦略に合わせ、以下の通り本部名称を変更

- ① 機関投資家のお客さまが負っているフィデューシャリー・デューティーを共に果たしていく存在になるべく、「機関投資家営業本部」を「機関投資家フィデューシャリー・マネジメント本部」に変更
- ② お客さまのニーズに即した資産運用・資産形成のソリューションを提供していく存在になるべく、「投資信託営業本部」を「リテール&ウェルス・ソリューション本部」に変更
- ③ DX戦略や業務プロセス変革により飛躍的な生産性の向上・運用の高度化を推進するべく、「IT・システム事務本部」を「DX・プロセスイノベーション本部」に変更

(2) 「本部・グループ」からなる組織体系を「本部・部」の組織体系に変更

### 3. 各本部における変更

#### (1)運用本部

- ① 各運用部長が、担当資産全体の運用統括責任を負うことを明確化し、資産の特性に応じて、従来以上にきめ細かく PDCA を回しながらパフォーマンスを追求する体制に移行するべく、アセットクラス別 CIO 制を導入
- ② 所管する投資対象資産および投資手法を明確化する観点から、「ソリューション戦略運用グループ」を「マルチアセット・クオンツ運用部」に名称変更
- ③ 意思決定のスピードと事業推進力向上を目指し、運用企画グループが担う運用に係る戦略企画・推進機能を本部直下に移管し、同グループを廃止

#### (2)機関投資家フィデューシャリー・マネジメント本部((現)機関投資家営業本部)

- ① グループ各社とのビジネス連携を一層強化する観点から、「みずほ信託銀行連携準備室」を「グループ連携推進部」に格上げ
- ② 意思決定のスピードと事業推進力向上を目指し、機関投資家営業企画グループが担う機関投資家営業に係る戦略企画・推進機能を本部直下に移管し、同グループを廃止
- ③ 各グループの部署名を変更

現行	新
機関投資家営業第一グループ	第一部
機関投資家営業第二グループ	第二部
機関投資家営業第三グループ	第三部
総合ソリューション推進グループ	ポートフォリオソリューション部
国際営業グループ	グローバルビジネス推進部
DC 推進グループ	リタイアメントビジネス推進部

#### (3)リテール&ウェルス・ソリューション本部((現)投資信託営業本部)

- ① ビジネスパートナーである販売会社との協働体制の強化やデジタルを活用したマーケティングの強化、個人投資家のお客さまへの発信力強化等を目指し、これまでの8グループ体制から5部体制に機能再編
- ② 意思決定のスピードと事業推進力向上を目指し、投資信託営業企画グループが担う投資信託営業に係る戦略企画・推進機能を本部直下に移管し、同グループを廃止

新部署	主要な機能
ソリューション部	投資信託の販売支援に係る企画立案・推進機能 等
クライアントサービス部	投資信託の運用報告書、月次・週次報告書の作成、管理業務、コールセンター機能 等
プロモーション営業部	投資信託に係る販売会社の営業現場に対する販売支援、研修・セミナー等の企画・立案機能 等
リテール営業部	みずほグループ以外の販売会社への営業機能 等
グループ営業部	みずほグループの販売会社への営業機能 等

#### (4)リスク管理本部

新規商品や営業活動における高度な課題に迅速に対応できるよう、「法務グループ」と「コンプライアンス統括グループ」とを統合し、「リーガル・コンプライアンス部」に変更

#### (5)DX・プロセスイノベーション本部((現)ITシステム・事務本部)

一部機能を他本部へ移管するとともに、DX 戦略や業務プロセス変革により飛躍的な生産性の向上・運用の高度化を目指し、これまでの6グループ1室体制から4部体制に機能再編

新部署	主要な機能
テクノロジー・オペレーション戦略部	システムテクノロジー戦略・オペレーション戦略に係る企画・推進機能 等
トランスフォーメーション推進部	業務プロセス変革に係る企画立案・推進・支援機能 等
テクノロジー部	アプリケーション・インフラ領域におけるシステム開発・管理機能 等
オペレーション部	投資信託の計理機能、投資顧問契約資産の管理機能 等

#### (6)企画本部

- ① フィデューシャリー・デューティーを経営戦略と一体で推進していく観点から、独立した組織である同推進室を「経営企画グループ」と統合
- ② 「管理グループ」を廃止し、その機能を「経営企画グループ」および「人事グループ」へ移管するとともに、「人事グループ」はその機能拡大を踏まえ「人事総務部」に名称変更
- ③ ブランディング・広報機能を強化し、その機能に特化する組織として、「イニシアティブ推進グループ」を「コーポレートリレーション部」に名称変更



## 【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメント One は、2016 年 10 月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高(※)は、約 74 兆円と国内有数の規模を誇ります。アセットマネジメント One がこれまで培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※ 運用資産残高は 2024 年12月末時点。

公式 HP <https://www.am-one.co.jp/>

商号等 / アセットマネジメント One 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 324 号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会